

平成19年度

第6回「地域科学技術振興研究会」

開催日：平成19年8月22日(水)12:15～17:30

場 所：北海道庁赤レンガ庁舎 2階 2号会議室

協 力：北海道

議 題：事例にみる地域のイノベーションの仕掛け方と仕掛け人の工夫・苦勞の共有

[プログラム]

開会挨拶 (財)全日本地域研究交流協会 専務理事 角 地 省 吾

挨拶 北海道企画振興部 科学IT振興局長 西 田 俊 夫

研究会の主旨・進め方の説明 当協会 事業部長 中 崎 正 好

### <セッション I (吉田モデレータ):事例に見る地域のイノベーションの多様な仕掛け>

地域のニーズと産業特性から見た地域振興の仕掛け

九州大学 名誉教授 齋 藤 省 吾

RSP 事業で発掘したシーズのニーズから見たシステム統合化の仕掛け

丸山技術コーディネート研究所 代表 丸 山 敏 彦

食に関する戦略的なプロジェクト展開の仕掛け

北海道企画振興部 科学技術振興課 産学官連携グループ 主幹 大 島 和 幸

大阪における中小企業のイノベーションの仕掛け

大阪府商工労働部 ものづくり支援課 主査 林 雅 彦

広域連携による中性子利用の仕掛け

茨城県企画部企画課科学技術振興室 主任 小 松 崎 園 子

地域イノベーションの仕掛けへの戦略の導入

全 体 討 論

法政大学経営学部 教授 吉 田 健 二



### <セッション II (丸山モデレータ):事例に見る地域のイノベーションの仕掛け人の工夫と苦勞>

データから見るコーディネータ活動

当協会 副主任研究員 小 林 由 紀 子

函館におけるマリンイノベーションの仕掛け

(財)函館地域産業振興財団 研究開発部長 宮 嶋 克 己

高知における産学官による健康増進の仕掛け

高知大学 国際・地域連携センター 産学官民連携部門長 准教授 石 塚 悟 史

新潟における新たな産学連携活動の仕掛け—長岡産業活性化協議会「NAZE」の紹介—

新潟県産業労働観光部産業振興課 主査 星野 公明

京都における試作請負人の垂直統合の仕掛け

京都府商工部 産業支援室 室長 岡本 圭司

三重県の公設試コーディネータ活動の仕掛け

三重県 科学技術振興センター 総合研究企画部 主査 増田 峰知

成功するPJの為に仕掛けに必要なことは？ 仕掛け人の育成をどうすべきか？

—組織横断的な有志連合コミュニティ構築に向けて—

全 体 討 論

九州大学 名誉教授 齋藤 省吾



<セッションⅢ：地域のイノベーションの仕掛け人の有志連合交流会>

17:40—19:30 ホテルポールスター札幌(地下1階)

参加者：41名

話題提供者を中心に参加者の活発な討論が行われた。